PART3 宗教を中心とした生活文化

Chapter1　西アジア・北アフリカ：イスラームの生活文化

目標　イスラームの伝播の過程を理解しよう。
西アジア・北アフリカにおける国家と宗教の関係を理解しよう。

1　イスラームを生活の中心に置く西アジア・北アフリカ地域

・〔　　　　　　　　　　〕とは，西アジアで預言者**ムハンマド**によって創始された宗教。イスラームとは，唯一神〔　　　　　　　　〕への「絶対服従」を意味する。厳格な規律に加え，共助の精神を特徴に持つ。

・**イスラーム**の教典である〔　　　　　　　　〕（クルアーン）は〔　　　　　　　　〕語で記述され，まず**アラブ**の人々が信仰を始めた。

・さらに，交易の過程で〔　　　　〕を通じて，**シルクロード**や**インド洋**沿岸の〔　　　　〕住民に受け入れられ，拡大していった。

・現在，**中央アジア**から**西アジア**，**北アフリカ**では，広くイスラームが信仰されており，その域内にはアラビア語以外の言語を話す人々も生活している。その例として**トルコ語**を使うトルコの人々がいるが，アラビア語圏ほど生活がコーランの教えに沿って厳格化されているわけではない。

表　西アジア・北アフリカの言語と宗教

国名	語族と言語		宗教
西アジア・北アフリカの多くの国々（**サウジアラビア**，エジプトなど）	アフリカ・アジア語族	アラビア語	主にイスラーム（スンナ派が多い）
トルコ	アルタイ語族	トルコ語	イスラーム（スンナ派）
イラン	インド・ヨーロッパ語族	ペルシア語	イスラーム（シーア派）
イスラエル	アフリカ・アジア語族	ヘブライ語	ユダヤ教

2　イスラームの教え

・**偶像崇拝**を禁じる。彫像や絵画で神の姿を表現することはできない。
・金曜日にイスラームの**礼拝所**である〔　　　　　　　〕に集い，礼拝。
・〔　　〕肉や適切に処理されていない肉を食することが禁じられる。**アルコール**も摂取できない。
・不労所得は許されず，ギャンブル，金を貸して利子を取ることも禁止。
・女性は髪を隠し，できるだけ肌を露出しない服装が義務づけられる。
・**一夫多妻**。４人までの妻帯が許される。もともとは戦争未亡人の救済。

3　イスラームの五行

・イスラームには従うべき５つの行いがある。
（１）**信仰告白**：「アッラーのほかに神はない」と言葉で表す。
（２）**礼拝**：１日に５回，聖地メッカの方向を向いて礼拝をする。
（３）**巡礼**：一生に１回，聖地メッカに巡礼する。
（４）**喜捨**：経済的に恵まれる者は貧しい者に施しを与える。
（５）**断食**：断食月は日中の飲食は禁じられる。

イスラームのモスク

イスラームの礼拝

まとめ　アラブの人々に信仰され，やがて交易路の都市住民へと広がっていった。
イスラエルのみユダヤ教で，ほかの多くの国はイスラーム。

Chapter2　西アジア・北アフリカ：イスラーム世界の都市と産業

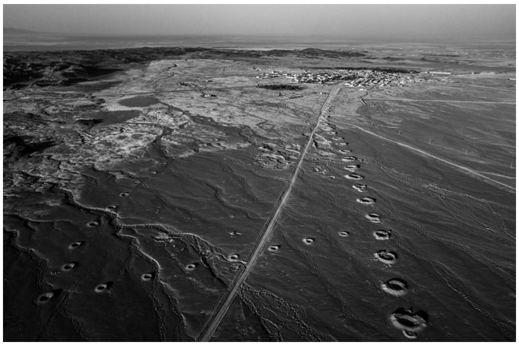
目標
オアシス農業の特徴を理解しよう。
オアシス集落の発展の様子をイメージしよう。

1　西アジア・北アフリカの地形と気候

・西アジアと北アフリカの多くの地域が，〔　　　　　〕地域。
・大半が，**砂漠**気候か**ステップ**気候に属する。
・年間降水量が**少なく**，気温の日較差が**大きい**。

2　乾燥地域の農牧業

・乾燥地域では，水を得ることが難しい。そのため，西アジアや北アフリカでは，灌漑を整備した〔　　　　　　　　〕農業が行われる。
・**灌漑**とは人工的に農地に水を与えること。〔　　　　　　　　〕のような**湧水帯**や〔　　　　〕河川のほとりなどから水を得る。
・乾燥地域では蒸発を防ぐため地下に水路が設けられる。**イラン**では〔　　　　　　　　〕，**北アフリカ**では**フォガラ**と呼ばれる。
・オアシス農業では〔　　　　　　　　　　〕が栽培され，**デーツ**が食される。
・比較的水が豊富な地域では，**小麦**や**商品作物**である〔　　　　〕も栽培される。
・農耕に適さない地域では，**粗放的**な牧業形態である〔　　　　〕が行われる。
・**砂漠**では〔　　　　　　〕，**ステップ**では〔　　〕の**遊牧**。とくに**羊肉**や羊から得られる生乳，**乳製品**は乾燥地域の人々にとって重要な動物性タンパク源となる。


カナート

オアシス農業

3　都市とイスラームの広まり

・古くより，乾燥地域では〔　　　　　　　　〕に集落が発生し，**農耕民**と**遊牧民**の**交易**の場として発展した。

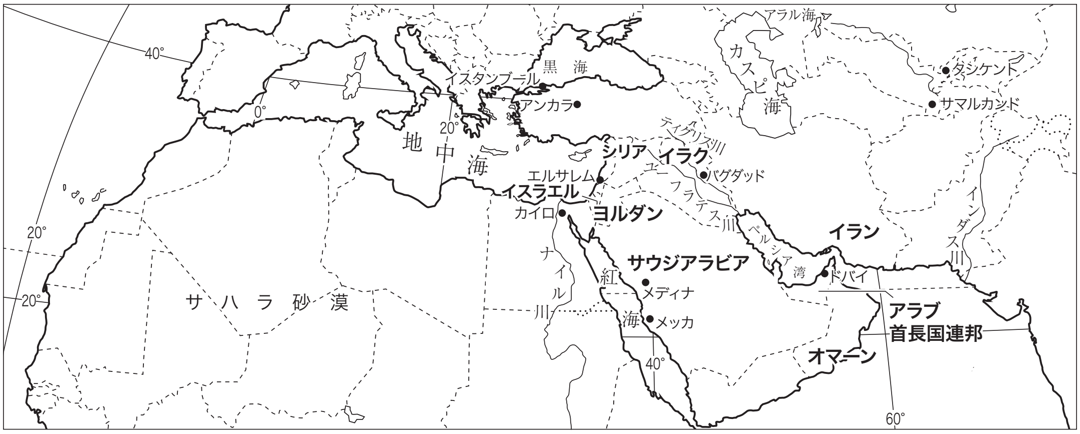
・**オアシス集落**は次第に都市に発展し，交易の中心地となった。〔　　　　　　　　〕や**スーク**と呼ばれる**市場**が開かれ，各地から集まる商品が取引される。

・やがて**都市**を結んで交易ルートが生まれた。

・ユーラシア大陸中央部を貫く〔　　　　　　　　〕は中国の**絹**をヨーロッパにもたらした。中心都市はサマルカンドやタシケント。

・〔　　　　　　〕砂漠を縦断する交易路は，岩塩の取引で栄えた。

・〔　　　　　　　　〕半島の**メッカ**や**メディナ**も交易都市。交易路を往復する**アラブ商人**たちにより〔　　　　　　　　〕が中央アジアやサヘル地帯などに広められた。



西アジア・北アフリカ

メッカ

オアシス都市のバザール

まとめ
灌漑を行い，小麦・綿花などを栽培。
交易の場から，やがて都市と都市を結んで交易ルートとなった。

Chapter3　トルコ：アジア文化とヨーロッパ文化の結びつき

目標　イスタンブールが東西文明の交わる地となった歴史的背景を理解しよう。
トルコ料理には，どのような食材が使われているだろう。

1　トルコの地政学的な特徴

・〔　　　　　　〕は**西アジア**に位置する人口約 8500 万人の中堅国。

・古くから〔　　　　　　〕と〔　　　　　　　　　〕の架け橋として重要な役割を果たしてきた。

・**肥沃な三日月地帯**：現在のイラクからトルコ南東部，地中海沿岸まで達する一帯。農牧業が盛んで，多くの**古代文明**が栄えた。〔　　　　〕の原産地にも近い。

2　アジアとヨーロッパの境界としてのトルコ

・4 世紀，ローマ帝国の東西分裂時，〔　　　　　　　　〕**帝国**が**ビザンチウム**を**コンスタンチノープル**と改名，都とした。東ローマ帝国の支配下で，〔　　　　　　　〕教文化が栄えた。

・中世，**トルコ民族**を中心として〔　　　　　　　　　〕を信仰する〔　　　　　　　〕帝国が成立。コンスタンチノープルを奪って，〔　　　　　　　　　　　　　〕と改名，首都とし，その範囲は**西アジア**から**北アフリカ**に広がった。

・**オスマン帝国**は強大な軍事力で**ヨーロッパ**の一部も勢力下に置いた。とくに〔　　　　　　　　〕**半島**は広い範囲がオスマン帝国に支配され，イスラーム圏となった。

・**ビザンチウム**，**コンスタンチノープル**，**イスタンブール**は全て同じ都市。歴史の中で複数の帝国の都となり，さまざまな文化的影響を取り入れながら発展してきた。

イスタンブール

3 トルコの生活文化

・現在**トルコ人**のほとんどは〔　　　　　　　　　　〕を信仰しているが，ほかのイスラーム国家に比べ人々は厳格に教義に従って生活しているわけではない。
・〔　　　　　　　　〕が徹底している。すでに死刑制度が廃止されているなど，政治や生活文化においてヨーロッパ的な考え方からの影響もみられる。
・**トルコ料理**はフランス料理や中華料理と並び**世界三大料理**と称されている。
・〔　　〕の肉を用いたケバブは世界的によく知られたトルコ料理である。
・トルコは**小麦**の原産地に近く，〔　　　　〕類がよく食べられている。小麦の原産地は**イラク**から**カフカス山脈**にかけての乾燥地域。
・地中海沿岸では**果実**栽培，内陸部では**羊**の遊牧など多様な農牧業が営まれ，食材に恵まれる。

ケバブ

まとめ
東ローマ帝国，オスマン帝国の中心地として栄え，東西の文化が興隆した。
小麦や羊肉が使われる。特に有名な羊肉料理はケバブ。

Chapter4　インド：ヒンドゥー教徒の伝統的生活

目標
ヒンドゥー教の食文化を理解しよう。
カースト制の内容と現状について理解しよう。

1　南アジアの宗教

・現在**インド**では，約８割の国民が〔　　　　　　　　〕教徒。そのほか，**イスラーム・仏教**・シク教などを信仰する国民も存在する多宗教国家である。国教は制定していない。

・前1500年頃より北方から侵入したアーリア人(〔　　　　　　　　　　　　　〕系)が**バラモン教**を開き，後に〔　　　　　　　　〕教に発展した。

・仏教は前５世紀頃，インドで誕生した。**イスラーム**は７世紀頃から**交易**を通じて伝わりはじめ，13世紀にはインドに大規模なイスラーム帝国が発展した。

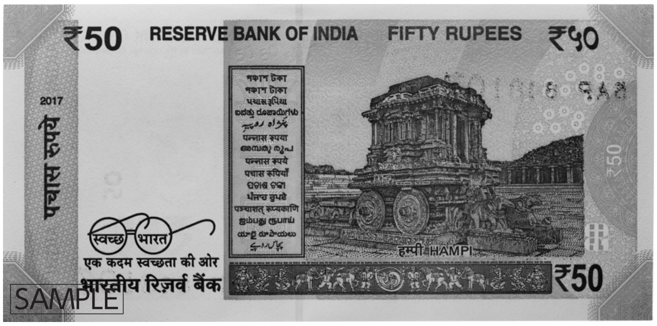
・近隣のネパールはヒンドゥー教，**パキスタン・バングラデシュ**は〔　　　　　　　　〕，**スリランカ**は**上座仏教**，ブータンにはチベット仏教の信者がそれぞれ多い。

2　多様な言語

・南アジアでは**インド・ヨーロッパ系**の言語が多く使用される。インドで使用者人口が最大である〔　　　　　　　　〕語，パキスタンの**ウルドゥー語**，バングラデシュの**ベンガル語**など。

・憲法によって公認されている州の言語は22。その中でも**ヒンディー語**が**連邦公用語**とされている。また〔　　〕語は**準公用語**として公的機関や教育の場で用いられている。インドの紙幣には17の言語が記載されている。

・〔　　　　　　　　〕の公用語は**シンハリ語**と**タミル語**。タミル語はインド南部のドラビダ系の言語。



インドの紙幣

3　ヒンドゥー教の生活文化

・**ヒンドゥー教**では，河川での宗教儀式が多くあり，とくに〔　　　　　　　　〕川は「聖なる川」として，その水に触れるだけでけがれが浄化されるとされている。

・不殺生の教えから，肉食を行わない〔　　　　〕主義者が多い。肉食をする場合は，**鶏**・**羊**などが中心。豚は不浄な動物とされ，食されない。〔　　〕は**「神聖な動物」**として，肉食はされない。

・**牛**は労働力として輸送や農耕を行うなど**使役**用の家畜として，インドの生活の中でなくてはならない存在。

4　カースト制

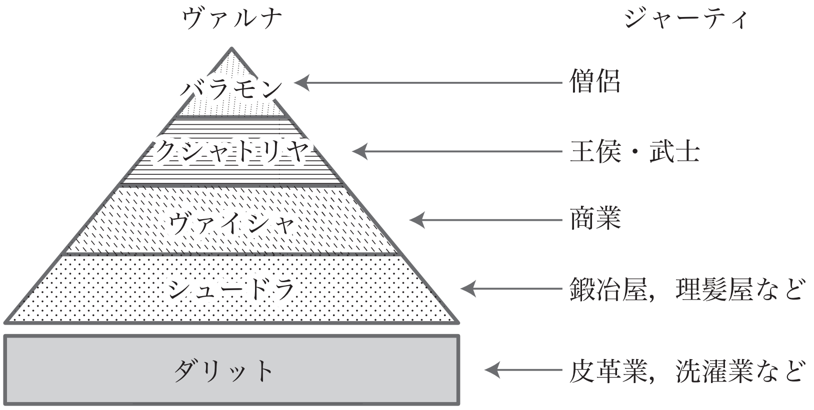
・インドに見られる伝統的な身分制度が〔　　　　　　　　〕制。

・カースト制には，**ヴァルナ**(出自による区分)と**ジャーティ**(社会集団)の考え方が含まれる。

・カースト制は差別を助長するものであり，現在，**憲法**では否定されている。

・低位カーストを優遇する政策の実施，カーストに含まれない職業の登場などにより，従来のカースト制の考え方は**都市部**を中心に弱まりつつある。

・しかし，**農村部**では一部に保守的な考え方も残り，必ずしも職業選択が自由に行われない場合もある。



カースト制

まとめ
菜食主義者が多く，肉の摂取量は少ない。豚・牛は食されない。
身分制度であり，職業区分と結びつく。現在は憲法で否定されている。

Chapter5　インド：宗教，自然環境と農業革命

目標
緑の革命の概要と課題について理解しよう。
近年，インドで食されることが増えている肉は何だろう。

1　インドの農業地域

・北部の〔　　　　　　　　〕川流域の**沖積平野**はインド最大の農業地帯。季節風の影響で年間降水量が **1000mm 以上**の下流域（東部）は〔　　〕作地域となり水田が広がる。**1000mm 未満**の上中流域（西部）は〔　　〕作地域として**小麦**が栽培される。
・中央部の**デカン高原**は畑作地域として〔　　　　〕栽培。
・西岸は夏の〔　　　　　　〕の風上側斜面であり**多雨**。**稲作**が行われる。

稲作地域

綿花の栽培

2　緑の革命

・〔　　　　　　　　〕とは，**穀物**など自給作物の増産を目的とし，アジアを中心に行われた**農業改革**。収量の多い穀物品種の導入を中心とする。
・1960 年代よりインドでも**緑の革命**が行われ，〔　　〕は輸出国に転化，〔　　　　〕の生産はアメリカ合衆国を上回り世界第 2 位へ躍進した。
・新品種の栽培には，**灌漑施設**の整備，**農薬**や**化学肥料**の使用など多額の**資本**投下が必要となる。そのため，恩恵を受けたのは〔　　　　〕層に限られる。零細な**貧農**は恩恵を受けられず，**貧富の差**は拡大した。

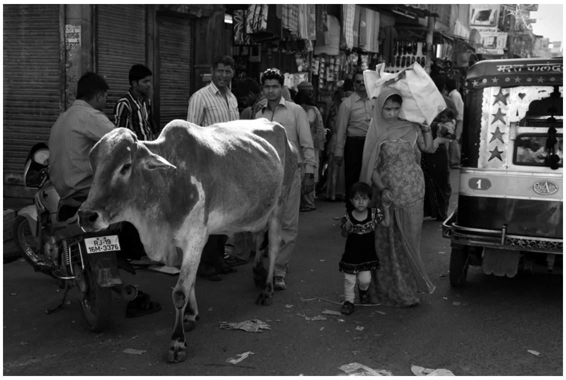
3 白い革命

・殺生を嫌う〔　　　　　　　　　　〕教では家畜の肉はあまり食されないが，動物性タンパク源として〔　　　　〕の生産は多く，〔　　〕製品の需要も大きい。

・**乳牛**や**水牛**の飼育方法や製品の流通経路の整備などにより，生乳と乳製品の生産が拡大。これを〔　　　　　　　　〕と呼ぶ。

・〔　　　　　　　　　　〕教では〔　　〕は**神の使い**として大切にされ，肉食はされないが，**搾乳用**や**使役用**に大いに利用されている。

・インドの家庭の多くは牛を放し飼いにしており，街では牛が歩く姿も見られる。



インドの街中を歩く牛

4 ピンクの革命とインドの食文化の変化

・経済成長に伴う生活水準の向上に伴い，インドでも少しずつ**肉類**の消費量が増加してきた。とくに増加が著しいのは〔　　〕肉である。

・**牛肉**や**豚肉**に比べて宗教上の禁忌（タブー）が少なく，比較的料理に利用されやすい。インド各地に**ブロイラー**の**養鶏場**がつくられ，**鶏肉**の生産が拡大した。鶏肉の色にちなんで，これを〔　　　　　　　　　　　〕と呼ぶ。

・インドに進出しているファストフード店では，牛肉や豚肉の代わりに鶏肉を使ったメニューが充実している。

まとめ

新品種の導入などにより穀物を増産。しかし，利益は富裕層が独占し，格差は広がった。
ヒンドゥー教のタブーにあたらない鶏肉は消費量が増えている。

第６講　PART3　確認問題

1　ムスリムがするべき行いとして，正しいものはどれか。

① 断食月には，１日中飲食をしない。
② 一年に１回聖地メッカに巡礼する。
③ １日１回メッカの方向に向かって礼拝する。
④ 経済的に恵まれている者は，貧しいものに施しを与える。

2　イスラームの規律として**あてはまらない**ものはどれか。

① 偶像崇拝を禁じる。
② 日曜日にモスクに集って礼拝をする。
③ ギャンブルや，金を貸して利子を取ることを禁止する。
④ 女性は髪を隠して，できるだけ肌を露出しない服装を義務づけている。

3　イランの乾燥地帯に水の蒸発を防ぐために設置された地下水路とは何か。

① スーク　② フォガラ
③ カレーズ　④ カナート

4　オアシス集落から発展した交易都市が多い地域はどれか。

① 黒海北部沿岸　② インドの沿岸部
③ シルクロード　④ アフリカ赤道周辺

5　かつて東ローマ帝国の都としてキリスト教文化が栄え，オスマン帝国の都としてイスラームの文化が栄えた現在のトルコ最大の都市名はどれか。

① アンカラ　② コンスタンチノープル
③ ビザンチウム　④ イスタンブール

6 トルコ料理で有名なケバブは，伝統的に何の肉を用いた料理か。

① 羊　② 鶏
③ 豚　④ 牛

7 インドの紙幣に記載されている言語の数はどれか。

① 1　② 2
③ 11　④ 17

8 インドの現代のカースト制について，**あてはまらない**ものはどれか。

① 憲法ではカースト制は否定されている。
② 低位カーストを優遇する政策が実施されている。
③ 農村部では，職業の選択が自由に行われている。
④ 従来のカースト制の考えは，都市部を中心に弱まっている。

9 インドの地域と盛んな農業の組み合わせとして，最も適切なものはどれか。

① ガンジス川下流ー綿花
② ガンジス川中・上流ー小麦
③ インド半島西岸ー茶
④ デカン高原ー稲作

10 インドの家畜の飼育方法や製品の流通経路の整備などにより，乳製品の生産を拡大した改革とは何か。

① 白い革命　② 緑の革命
③ 青い革命　④ ピンクの革命

第 6 講　PART3　確認問題 解答

1 解答：④　　ムスリムがするべき５つの行いのうち「**喜捨**」にあたる。

①：断食月で禁じられるのは，日中の飲食のみ。
②：メッカに巡礼するのは，一生に一度。
③：メッカの方向に向かって礼拝するのは，１日５回。

2 解答：②　　モスク（礼拝所）に集って礼拝するのは，**金曜日**。

①：イスラームの規律の一つ。
③：①に同じ。
④：①に同じ。

3 解答：④　　乾燥地域では，山麓に湧く地下水を遠方に運ぶために**地下水路**がつくられている。イランでは**カナート**と呼ばれる。

①：スークは市場のこと。
②：北アフリカでは地下水路はフォガラと呼ばれる。
③：アフガニスタンやパキスタンでは地下水路はカレーズと呼ばれる。

4 解答：③　　水が得られるオアシスでは集落が発生し，人々の交易の場となる。やがて都市に発展し，交易の中心となる。

①：オアシス集落は発生しない。
②：①に同じ。
④：①に同じ。

5 解答：④

トルコの**イスタンブール**は，古くからアジアとヨーロッパの架け橋として重要な役割を果たしてきた。

①：現在のトルコの首都名。
②：東ローマ帝国の都としてのイスタンブールの都市名。
③：古代のイスタンブールの都市名。

6 解答：①

トルコのほとんどの人々がイスラームの信者。乾燥地帯で**羊**の遊牧などが盛んなため，羊肉の料理や羊の乳製品が一般的。

②：近年は，鶏肉をケバブ料理に使う場合も増えている。
③：イスラームの教えから，豚肉は使わない。
④：近年は，牛肉をケバブ料理に使う場合も増えている。

7 解答：④

インドは人口が多いことに加え方言なども多く，言語が数百あるともいわれている。その中で**ヒンディー語**が**連邦公用語**，**英語**は**準公用語**とされている。

8 解答：③

農村部では一部に保守的な考え方が残り，職業選択などは，必ずしも自由に行われていない場合がある。

①：カースト制は差別を助長させる要素があるため，憲法では否定されている。
②：下位カーストは差別を受けることが多かったが，大学入試や就職時に優遇されるような政策を実施している。
④：カーストで分類することができない新しい職業が発生することにより，都市部ではカーストによる差別意識が弱まりつつある。

9 解答：②

ガンジス川の中・上流は畑作地域にあたり，**小麦**の生産など農業が盛んな地域。

①：ガンジス川下流では豊富な水を活かした稲作が盛ん。
③：インド半島西岸は，降水量が豊富で稲作が盛ん。
④：デカン高原は綿花の栽培が盛ん。

10 解答：①

殺生を嫌うヒンドゥー教徒の多いインドでは家畜の肉をあまり食べない代わりに動物性タンパク源として生乳・乳製品の需要が高い。これらの生産の拡大を「**白い革命**」という。

②：米や小麦など穀物の自給率を上げるための改革を「緑の革命」という。
③：「青い革命」はない。
④：インドでは生活向上に伴って，肉類の供給が増加した。とくに牛肉や豚肉に比べて宗教上のタブーが少ない鶏肉の増産を「ピンクの革命」という。